

診療報酬切り下げの自公維3党協議体、拙速に進めるな

「保険でよい歯科」進め、「保険外し」打開を

理事長 小澤 力

国会では高額療養費制度をめぐって攻防が続いているが、自公維3党の社会保障改革を名目にした社会保障削減計画が進行しようとしている。この動きに対抗するためには、協会・保団連が取り組む「保険でよい歯科医療を求める」署名の推進が求められている。



2025年度予算案が国会で審議中である。高額療養費制度の政府案が患者団体や保団連などの抗議によって、追い込まれ石破総理が8月の負担

少数与党が維新の提言に呼応

予算案には自民・公明・維新3党で合意した医療費4兆円削減が盛り込まれている。もともとは少数与党が予算案を通すために部分的修正で維新を取り込み、維新の提言に呼応したものの、2026年診療報酬改定に

痛み止め処方などで混乱

これ以上の診療報酬引き下げは歯科医療の崩壊をもたらす。OTC類似薬（注1）の保険外しは、歯科でも患者との間で混乱をきたすことが予想される。さらなる保険外しの懸念もあり、強くはね返す必要がある。保険でよい歯科署名で攻勢を（注1：薬局などで買える一般市販薬）

ラジオ関西「聴く医療」に登場／

小澤理事長が窓口負担軽減を語る

3月29日（土）朝6時30分～44分放送

ラジオ関西 AM558 FM91.1

兵庫県保険医協会の「聴く医療」に、小澤理事長がゲストで登場する。番組は、土曜日の朝6時30分～44分の放送。3月29日の放送では、兵庫県保険医協会・西山裕康理事長と



小澤理事長が、患者の受診抑制を招かないためにも患者の窓口負担軽減が必要だと語り合う。不安定雇用、低賃金、物価高騰など国民を取り巻く生活は厳しくなっているが、昨年から薬代が

一部保険から外され、国会では高額療養費の患者負担を巡って国民世論と与党との攻防が続いている。

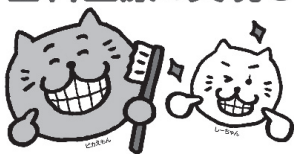
歯界

国連憲章の2条4項に「武力行使禁止原則」が定められている。侵略された国の自衛権の行使を除いて、他国への威嚇や武力行使を原則禁止している。ロシアのウクライナ侵攻についてはこの原則に違反しておりウクライナがロシアに反撃するのは自衛権の行使として国際法上認められている。大国の利益に左右されない、公正な判断に基づいた停戦が望まれる。

本来この様な国家間の紛争解決の為に、国際司法裁判所（ICJ）がある。その新所長に日本人の岩沢雄司裁判官が任命された。国際刑事裁判所（ICC）の所長の赤根智子氏と共に主要な国際司法機関のトップを日本人が担うこととなった。関係各国が合意した国際法には法的拘束力はあるが、罰則や強制力はないといった不十分などころはある。それでも我が国は、国際社会で法の支配を推進し、国際世論の圧力によって関係国に司法判断を遵守させるようにしていくべきである。

(N)

保険でより良い歯科医療の実現を



大阪 保険医新聞

3/25

2025年第1518号

(毎月5、15、25日発行)

会 大阪府歯科保険医協会
大 発 行 人 和田 武雄
大 阪 市 浪 速 区 幸 町 2-2-20 4階
電 話 (06) 6568-7731 (代表)
http://osk-hok.org/
● 定 価 年 間 10,000円 月 1,000円
● 1977年5月23日第三種郵便物認可



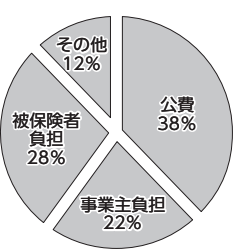
負担できない人にも医療給付される日本の医療は国民皆保険制度の下で、基本的に

人権としての医療アクセス ④
弁護士 森弘典

公費よりも負担割合大きい

制度を拡大するとか、あるいは保険料滞納者に対しても健康保険証をちゃんと交付するということが考えられる。国民の医療アクセスは、法に支えられた制度を確実に実行すれば守ることが可能

2022年度国民医療費財源の構成割合



PR増刷号

今号は大阪府下の全歯科開業医の先生にお送りしています。この機会に協会へのご入会をご検討ください。協会の概要につきましましては、組織部までお気軽にお問い合わせください。

近畿厚生局・各種名簿などで情報を取得し、未入会の先生に本紙をお送りしています。郵送停止をご希望の方は当協会事務局（TEL 06-6568-7731）まで。

協会ホームページからご入会にあたっての資料請求ができます

